

農林水産部 マネジメント方針

農林水産部では市長との政策協議のもと、次のとおり基本方針・組織目標・行動目標を定めました。この方針に基づき目標の達成に向け着実に取り組みます。

令和5年4月1日

農林水産部長
藤田 嘉裕



【基本方針】

新鮮で安全な食や良質な木材の提供、豊かな自然環境の保全、水源の涵養など、農林水産業の果たす役割は大変重要です。しかし、従事者の減少や高齢化、農地の減少や荒廃、漁獲量の減少、近年の自然災害の頻発など、その取り巻く環境は厳しさを増しています。

特に耕作条件が不利な中山間地域においては、耕作放棄地の増加が懸念され、有害鳥獣による農作物被害も深刻な状況です。

このような状況を踏まえ、就業者の確保・育成、経営の安定化や所得の向上、農山漁村の環境保全など「第2次福井市農業活性化プラン」（令和2年度～6年度）、「福井市森林整備・林業成長産業化推進プラン」（令和3年度～7年度）、「福井市水産業振興プラン」（令和3年度～7年度）に掲げる各種施策を推進し、未来を切り拓く農林水産業のまちを目指します。

また、北陸新幹線福井開業という好機を逸することなく、本市の農林水産物や福井の食をPRし、ブランド力の向上や販路拡大を進めます。

【組織目標】

- I. 水田園芸等の複合経営やスマート農業の普及促進を図るとともに、意欲ある若者などが農林水産業に参入・定着する取組を進めます
- II. 特産品の差別化や高付加価値化を図り、ブランド力を高めるとともに、ECサイトなどを活用し、市内外への販路開拓や認知度向上に取り組めます
- III. 市内農産物や農業への理解や愛着を深めるため、食育や農業体験の機会の提供に取り組めます
- IV. 地域の農地保全活動を支援し、自然や食などの地域資源を活用したコミュニティビジネスを推進します
- V. 地域交流の活性化を図るとともに、安心して利用できる休憩空間の場を提供します
- VI. 適正な森林整備と木材利用の普及啓発を推進し、木材の有効活用に取り組めます
- VII. つくり育てる漁業を推進するとともに、水産物の販売力強化等の取組を進めます
- VIII. 地場産品を取り扱う中央卸売市場の認知度向上を図るとともに、安定供給のため施設の整備に取り組めます

【行動目標】

組織目標 I 水田園芸等の複合経営やスマート農業の普及促進を図るとともに、意欲ある若者などが農林水産業に参入・定着する取組を進めます

行動目標	SDGs 指標
<p>1 園芸の推進と水田の汎用化 生産推奨品目（※1）を中心とした水田園芸や果樹栽培の普及・拡大を推進し、複合経営への転換を促します。 また、「水稻+麦+大豆・そば」による2年3作を継続するとともに、主食用米から麦や大豆などへの転換を進め、主食用米の需要に応じた生産を徹底します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>④1 園芸に取り組む農業経営体（担い手）（※2）の割合： 48.5% 生産推奨品目作付面積： 167.0ha（4年度）→ 170.0ha（5年度） 主食用米の生産面積： 4,590ha 以内</p> </div> <p>※1 地域の特性に応じて市が選定した生産を推奨する園芸品目 ※2 認定農業者、認定新規就農者、その他の担い手（生産組合等）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>水田園芸のキャベツ栽培</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>大麦ごはん</p> </div> </div>	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="margin-bottom: 10px;">  <p>2 飢餓をゼロに</p> </div> <div>  <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> </div>
<p>2 スマート農業の推進 DX</p> <p>農業者の高齢化や後継者不足が大きな課題となる中、持続可能な農業を実現するため、スマート農業の導入を進め、農作業の省力化や栽培技術の向上を図ります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>④2 スマート農業導入経営体数（※）（累計） : 42 経営体（4年度）→ 43 経営体（5年度）</p> </div> <p>※ 国・県・市の支援を活用し導入した経営体</p> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>ドローンを活用した農薬散布</p> </div>	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="margin-bottom: 10px;">  <p>2 飢餓をゼロに</p> </div> <div>  <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> </div>

行動目標

SDGs 指標

3 担い手の確保

就業イベントへの出展、見学ツアーなどを通して、本市の農林水産業を広くPRし、新規就業者の確保を目指します。併せて県や地域と協力しながら農地の斡旋や里親農家とのマッチングなど、受入環境の整備を行います。

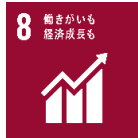
さらに、就業後の所得安定を図るため、奨励金の給付や資格取得、機械設備などへの支援を行い、就業意欲のある若者などの参入と定着を進めます。

農林水産業への新規就業者数 : 16人(※)

※ [内訳] 農業10人、林業5人、漁業1人



就業イベント「農業人フェア」出展ブース



組織目標Ⅱ 特産品の差別化や高付加価値化を図り、ブランド力を高めるとともに、ECサイトなどを活用し、市内外への販路開拓や認知度向上に取り組みます

行動目標	SDGs 指標
<p>4 流通販路の拡大・開拓 DX</p> <p>連携中枢都市圏の各市町と連携し、特産品の知名度向上に取り組みます。 また、大都市圏等でのPR・販売イベントやECサイト(※1)の活用のほか、新たに、海外市場におけるライブコマース(※2)や現地飲食店でのフェアなどにも取り組むなど、効果的な情報発信に努めるとともに、北陸新幹線福井開業の好機を生かせるよう、観光部局等とも連携し、販路拡大・開拓を進めます。</p> <div data-bbox="248 712 1198 1001" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>④43 園芸作物販売額 : 9.4億円(4年度) → 9.7億円(5年度) 販路拡大事業(イベント・商談会等)への参加事業者数 : 60事業者(4年度) → 65事業者(5年度) ECサイト「ふくいさん」出品数 : 133品(4年度) → 150品(5年度) 新幹線開業に向けたマルシェの開催 : 2回</p> </div> <p>※1 インターネット上で商品を販売するウェブサイトを通じた電子商取引 ※2 インターネットを通じた動画のライブ配信で、商品の紹介と物販を組み合わせた販売手法</p> <div data-bbox="284 1193 841 1532" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="948 1223 1118 1391" style="text-align: center;">  </div> <p data-bbox="884 1435 1190 1496" style="text-align: center;">ECサイト「ふくいさん」 ホームページ</p> <div data-bbox="517 1579 1026 1915" style="text-align: center;">  </div> <p data-bbox="596 1930 959 1964" style="text-align: center;">「越前ふくいマルシェ」の様子</p>	<div data-bbox="1305 409 1444 546" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>2 削減をゼロに</p>  </div> <div data-bbox="1305 562 1444 698" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>  </div>

行動目標

SDGs 指標

5 地域ブランド化の取組と園芸農家への支援

金福すいか後継品種への切替えを円滑に進め、高品質な収穫物の生産体制を確立し、県外出荷を促進します。

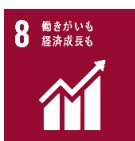
また、オリーブの安定した収穫を早期に実現するため、定植数の増加に向け支援します。

さらに、生産現場の課題解決に向けた栽培実証試験を実施し、特産品の高付加価値化を目指します。

金福、銀福すいかの県外出荷個数：3,976 個（4 年度）→ 4,200 個（5 年度）

オリーブ苗木定植本数：2,500 本（4 年度）→ 2,750 本（5 年度）

栽培実証試験数：15 テーマ



金福すいか



三里浜砂丘地オリーブ圃場

組織目標Ⅲ 市内農産物や農業への理解や愛着を深めるため、食育や農業体験の機会の提供
に取り組みます

行動目標	SDGs 指標
<p>6 食育・地産地消の推進 農林漁業者等との交流や体験活動機会の提供により食文化についての理解を促し、地場産農林水産物の認知度向上を図るとともに、直売所等での販売イベントや学校給食での活用等により、食育・地産地消を推進します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>学校給食における地場産農林水産物の使用品目数 : 25 品目 農業体験等授業実施校数 : 13 校 (4 年度) → 15 校 (5 年度)</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>地場産鶏肉と野菜を使った給食</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>味噌づくり体験授業の様子</p> </div> </div>	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="margin-bottom: 10px;">  <p>2 飢餓をゼロに</p> </div> <div>  <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> </div>

組織目標Ⅳ 地域の農地保全活動を支援し、自然や食などの地域資源を活用したコミュニティビジネスを推進します

行動目標	SDGs 指標
<p>7 多面的機能支払活動組織の広域化を支援</p> <p>人口減少や高齢化により、農業生産基盤の保安全管理活動を行う人員の確保が困難となっています。地域住民が一体となり、農地農村の多面的機能を維持するため、集落間での連携による広域化に向けた支援を行います。</p> <div data-bbox="172 571 1121 723" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>④6 多面的機能支払い活動組織の広域化組織の団体数（累計） : 8 団体（4 年度）→ 9 団体（5 年度） 広域化に向けた説明会開催数 : 3 回</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="189 745 558 1021">  </div> <div data-bbox="668 745 1107 1028">  </div> </div> <p>「子供たちによる生き物調査」の様子 「地域住民が一体となった共同活動」の様子</p>	<p>2 飢餓をゼロに</p>  <p>12 つくる責任 つかう責任</p> 
<p>8 有害鳥獣対策の推進</p> <p>有害鳥獣による農作物や生活環境等への被害を低減させるため、未普及集落に対し侵入防止柵設置の支援や点検等を行います。加えて、集落に対し捕獲檻等の購入支援に取り組みます。</p> <p>また、捕獲隊や関係機関と連携しながらシカ・イノシシの捕獲頭数の増加を目指します。</p> <p>さらに、捕獲有害獣中間処理基本計画に基づき、処理施設の候補地選定に取り組みます。</p> <div data-bbox="172 1467 1121 1704" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>侵入防止柵の設置 : 45 km 有害鳥獣による農作物被害金額 : 24,506 千円（4 年度）→ 22,900 千円（5 年度） シカ・イノシシの捕獲頭数 : 1,077 頭（4 年度）→ 1,300 頭（5 年度） 有害鳥獣を処理する施設候補地の選定</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="296 1733 715 2002">  </div> <div data-bbox="742 1953 960 1986"> <p>侵入防止柵の設置</p> </div> </div>	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p>  <p>15 陸の豊かさも守ろう</p> 

行動目標

SDGs 指標

9 農地・農村環境の維持・活性

里地・里山地域の維持・活性化を図るため、古民家、耕作放棄地などの地域資源を活用した農家民宿の整備や放牧、果樹栽培など、地域のニーズに応じた取組を支援し、コミュニティビジネス（※）等の魅力あるビジネスの構築を推進します。

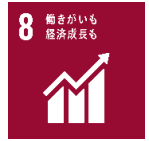
里地・里山活性化事業の取組数（累計）

： 30 事業（4 年度）→ 31 事業（5 年度）

※ 農産物・特産品等の加工・販売、農家食堂、特産品等の加工体験、食料品や日用品等を販売するコミュニティ・コンビニの運営など



ふるさと茶屋「なつめカフェ」



組織目標Ⅴ 地域交流の活性化を図るとともに、安心して利用できる休憩空間の場を提供します

行動目標

SDGs 指標

10 道の駅「一乗谷あさくら水の駅」の利用促進

積極的な情報発信により施設のPRを行うとともに、季節に応じた魅力あるイベントの開催や朝倉義景没後450年を記念した限定企画を実施することで、施設の利用促進を図ります。

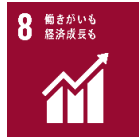
また、北陸新幹線福井開業を見据え、地元特産品など様々な資源を活用して、県内外客の利用満足度向上に向け取り組みます。

一乗谷あさくら水の駅の来場者数

: 188,589人(4年度) → 200,000人(5年度)



イベント「水の駅わくわく体験フェスタ」の様子



組織目標VI 適正な森林整備と木材利用の普及啓発を推進し、木材の有効活用に取り組みます

行動目標	SDGs 指標
<p>1 1 森林の多面的機能の強化 DX</p> <p>森林環境譲与税を活用し、山地災害の防止、水源涵養、保健休養、木材の生産等の多面的機能を強化するため、荒廃した民有林等の整備に継続して取り組みます。</p> <p>また、航空レーザー測量等 I C Tを活用しながら森林の所有者に対して、今後の管理に関する意向調査を実施します。</p> <p>さらに、老朽化が進む林道橋梁等の補修を計画的に進めるため、林道橋梁及びトンネルの個別施設計画の改訂を行うとともに、橋梁の補修を行います。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>④5 森林整備面積 : 434.79ha (4年度) → 460ha (5年度) 意向調査着手エリア : 12カ所 (4年度) → 13カ所 (5年度) 林道橋梁及びトンネルの個別施設計画の改訂 補修した林道橋梁数(累計) : 6橋梁 (4年度) → 7橋梁 (5年度)</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>森林環境譲与税を活用した緩衝帯整備</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>意向調査説明会の様子</p> </div> </div>	<div style="text-align: center;">  <p>13 気候変動に具体的な対策を</p> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>15 陸の豊かさも守ろう</p> </div>
<p>1 2 林業の担い手の育成</p> <p>林業の担い手を確保するため、本年度、美山地区に民間主体で創設される自伐型林業大学の受講者に対する支援を行うほか、林業従事者の資質向上や効率的な作業環境を構築するため、ドローンの国家資格など林業技術資格取得費用や林業機械レンタル費用などの一部を助成します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>自伐型林業大学の受講者数 : 30人 ドローンの国家資格取得者数 : 3人</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>技術講習会の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ドローンの資材運搬の様子</p> </div> </div>	<div style="text-align: center;">  <p>8 働きがいも経済成長も</p> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>15 陸の豊かさも守ろう</p> </div>

行動目標

SDGs 指標

1.3 林業の成長産業化の推進

森林資源の「伐る、使う、植える、育てる」という循環利用に取り組むことで、林業の生産性の向上や市産材の需要拡大に努めます。

令和4年3月に策定した福井市木育・森育基本方針に基づき、木材の活用や普及啓発を図るため、木育・森育施設の木造・木質化又は木製品等の導入を支援します。

また、森林資源を無駄なく有効利用するため、薪ストーブなどの木質バイオマス利用機器の導入に対し支援台数を拡充します。

木材生産量（A材+B材+C材）（※1）	：	41,600 m ³ （※2）
木育・森育施設の木質化又は木製品の導入	：	5 施設
木質バイオマス利用機器導入	：	20 台

※1 A材：直材

（主に製材品として住宅分野に利用され、県内の木材市場、製材工場を中心に出荷）

B材：少し曲がった材

（主に合板、集成材として利用され、県外の合板工場へ出荷）

C材：端材や被害木等低質な材

（主に木質バイオマスとして利用され、県内のバイオマス発電施設を中心に出荷）

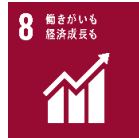
※2 福井市森林整備・林業成長産業化推進プランの目標数値




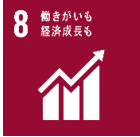





木質バイオマス利用機器導入状況



おもちゃの木質化



組織目標Ⅶ つくり育てる漁業を推進するとともに、水産物の販売力強化等の取組を進めます

行動目標	SDGs 指標												
<p>14 水産資源の維持と所得向上</p> <p>漁業所得の向上と水産物の安定供給を図るため、水産資源の維持につながる稚魚・稚貝の放流、漁港の未利用水域を活用した養殖、漁場環境を改善する海底耕うん（※）に対し支援します。</p> <p>また、高鮮度出荷に取り組む漁業経営体の漁船機器更新を支援します。</p> <table border="1" data-bbox="244 613 1193 761"> <tr> <td>④4</td> <td>漁業生産額</td> <td>:</td> <td>300,000 千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>養殖サクラマスの生産数</td> <td>:</td> <td>500 尾</td> </tr> <tr> <td></td> <td>漁船機器等の更新を行う経営体数</td> <td>:</td> <td>1 経営体</td> </tr> </table> <p>※ 海底を耕すことで底質を改善し、海の生き物が生息しやすい環境を作り出すもの</p>  <p>「福いいネ！」タグ付きの福井市産越前がに</p>	④4	漁業生産額	:	300,000 千円		養殖サクラマスの生産数	:	500 尾		漁船機器等の更新を行う経営体数	:	1 経営体	 
④4	漁業生産額	:	300,000 千円										
	養殖サクラマスの生産数	:	500 尾										
	漁船機器等の更新を行う経営体数	:	1 経営体										
<p>15 地魚の販売力強化</p> <p>地魚の販売力強化を図るため、未利用・低利用の水産物を使った加工品づくりを推進し、水産加工業者と高校生による新商品開発を支援します。</p> <p>また、漁業協同組合や漁業者等が行う鮮魚・水産加工品の販売会、地魚の消費促進や魚食推進を目的とした料理教室を支援します。</p> <table border="1" data-bbox="248 1523 1198 1630"> <tr> <td></td> <td>オリジナル水産加工品の商品化</td> <td>:</td> <td>1 品目</td> </tr> <tr> <td></td> <td>鮮魚・水産加工品の販売会、料理教室</td> <td>:</td> <td>3 回</td> </tr> </table>  <p>高校生による加工品づくりの取組</p>  <p>地魚を使った料理教室</p>		オリジナル水産加工品の商品化	:	1 品目		鮮魚・水産加工品の販売会、料理教室	:	3 回	 				
	オリジナル水産加工品の商品化	:	1 品目										
	鮮魚・水産加工品の販売会、料理教室	:	3 回										

行動目標

SDGs 指標

16 災害に備えた漁港施設及び海岸保全施設の更新

高潮や高波等の自然災害から漁港の背後集落を守るとともに、安全に漁業活動が行えるよう、長寿命化計画や日常点検の調査結果に基づき、漁港施設及び海岸保全施設の保全工事を行います。

- 大丹生漁港浚渫工事
- 大丹生漁港西護岸補修工事
- 長橋管生漁港防波堤老朽化調査



白浜（国見）漁港の改修



組織目標Ⅷ 地場産品を取り扱う中央卸売市場の認知度向上を図るとともに、安定供給のため施設の整備に取り組みます

行動目標	SDGs 指標
<p>17 市民に魅力ある市場の提供</p> <p>食の安全・安心な流通拠点としての役割を周知するため、SNSやホームページ等を活用し、魅力的な地場産品等の情報発信に取り組み、地産地消を推進します。</p> <p>さらに、「ふくい鮮いちば」の認知度を向上させるため、ふくい鮮いちば実行委員会と連携したイベントの開催を定期的に行い市民への周知を図るとともに、北陸新幹線福井開業に向け観光客やリピーターの増加にも取り組みます。</p> <div data-bbox="253 730 1216 878" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>地場産品等の情報発信 : 82回(4年度) → 85回(5年度)</p> <p>ふくい鮮いちばイベント回数 : 11回(4年度) → 12回(5年度)</p> <p>イベント時来場者数 : 43,215人(4年度) → 43,500人(5年度)</p> </div> <div data-bbox="488 909 1023 1223" style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">ふくい鮮いちばイベント「歳末大市」の様子</p>	<div data-bbox="1305 416 1442 551" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="1305 564 1442 698" style="text-align: center;">  </div>
<p>18 市場の整備及び維持管理</p> <p>安全・安心な生鮮食料品等を安定的に供給し、災害時においても即応できる食料供給の拠点として、施設や設備の更新工事を計画的に行い、市場機能の確保を図ります。</p> <div data-bbox="253 1509 1203 1671" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>卸売棟屋根防水工事 : 12月完了</p> <p>自動火災報知設備外改修工事 : 12月完了</p> <p>冷凍機更新工事</p> </div> <div data-bbox="483 1693 1018 1957" style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: center;">卸売棟屋根（現況）</p>	<div data-bbox="1305 1335 1442 1469" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="1305 1482 1442 1617" style="text-align: center;">  </div>

